

平成30年度行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	スポーツによる地域活性化推進事業			担当部局庁	スポーツ庁		作成責任者
事業開始年度	平成27年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	健康スポーツ課・参事官(地域振興担当)		健康スポーツ課長 安達栄、参事官(地域振興担当) 仙台 光仁
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	スポーツ基本法第21条、第22条			関係する計画、通知等	スポーツ基本計画(平成29年3月24日策定)		
主要政策・施策	【(1)運動・スポーツ習慣化促進事業】 - 地方創生 【(2)スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業】 観光立国、地方創生			主要経費	文教及び科学振興		
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地方公共団体が実施するスポーツを通じた健康増進や、スポーツツーリズム等に要する経費の一部を国が補助することにより、地域におけるスポーツの振興並びにスポーツによる地域活性化を図る。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	多くの住民が運動・スポーツに興味関心を持ち、その習慣化を図るためのスポーツを通じた健康増進に関する取組や、スポーツツーリズム等を活用した地域の活性化など、以下の事業を実施することにより、スポーツ振興及びスポーツによる地域活性化を促進する。 【(1)運動・スポーツ習慣化促進事業】:地方自治体におけるスポーツを通じた健康増進に関する施策を持続可能な取組とするため、域内の体制整備及び運動・スポーツへの興味・関心を持ち、習慣化につながる取組を支援する。 【(2)スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業】:地域スポーツコミッション等地域が一体となった組織が実施する「長期継続的な人的交流を図るスポーツ合宿・キャンプ誘致」や「通季・通年型のスポーツアクティビティ創出」等の取組を支援する。						
実施方法	補助						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度要求
		当初予算	306	374	110	213	-
		補正予算	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-
		予備費等	-	-	-	-	-
	計	306	374	110	213	0	
	執行額	280	358	105			
	執行率(%)	92%	96%	95%			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	92%	96%	95%			
平成30・31年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	30年度当初予算	31年度要求	主な増減理由			
	地方スポーツ振興費補助金	212	-				
	職員旅費	0.5	-				
	庁費	0.4	-				
	諸謝金	0.1	-				
	委員等旅費	0	-				
	計	213	-				

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 33 年度
	【(1)運動・スポーツ習慣化促進事業】成人の週1回以上のスポーツ実施率の向上	成人の週1回以上のスポーツ実施率		成果実績	%	40.4	42.5	51.5
		目標値	%	-	-	-	-	65
		達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	平成27年度「東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査」(内閣府)、平成28・29年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」(スポーツ庁)							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 33 年度
	【(1)運動・スポーツ習慣化促進事業】本事業に参画した地方公共団体における成人の週1回以上のスポーツ実施率の向上 ※30年度の調査実績を踏まえ目標値を設定予定	本事業に参画した地方公共団体における成人の週1回以上のスポーツ実施率		成果実績	%	-	-	-
		目標値	%	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	各地方公共団体による調査(30年度中に調査予定)							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 33 年度
	【(2)スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業】スポーツツーリズムなどに取り組む地域スポーツコミッション等の団体数の増加	スポーツツーリズムなどに取り組む地域スポーツコミッション等の団体数		成果実績	団体数	38	56	83
		目標値	団体数	30	43	78	-	170
		達成度	%	126.7	130.2	106.4	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	スポーツ庁調べによる							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 33 年度
	【(2)スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業】スポーツツーリズムに関連する消費額の増加	スポーツツーリズムに関連する消費額		成果実績	億円	2,204	2,542	2,702
		目標値	億円	-	-	-	-	3,800
		達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	旅行・観光消費動向調査(観光庁)							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	【(2)スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業】本事業に参画した地方公共団体におけるスポーツツーリズムによる経済の拡大 ※30年度の調査実績を踏まえ目標値を設定予定	本事業に参画した地方公共団体におけるスポーツツーリズムによる経済効果		成果実績	億円	-	-	-
		目標値	億円	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	各地方公共団体による調査(30年度中に調査予定)							

成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							チェック	<input checked="" type="checkbox"/>
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込	31年度活動見込
	【(1)運動・スポーツ習慣化促進事業】本事業参加者の週1回以上のスポーツ実施率	活動実績	%	-	-	75.5	-	-
		当初見込み	%	-	-	-	80	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込	31年度活動見込
	【(1)運動・スポーツ習慣化促進事業】本事業参加者のスポーツ継続意欲	活動実績	%	-	-	83.4	-	-
		当初見込み	%	-	-	-	85	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込	31年度活動見込
	【(1)運動・スポーツ習慣化促進事業】スポーツを通じて健康になったと思う人の割合	活動実績	%	-	-	70.7	-	-
		当初見込み	%	-	-	-	75	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込	31年度活動見込
	【(2)スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業】本事業の実施箇所数	活動実績	箇所数	8	6	4	-	-
		当初見込み	箇所数	3	3	3	3	-
単位当たりコスト	算出根拠		単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込	
	【(1)運動・スポーツ習慣化促進事業】執行額(百万円)／実施箇所数	単位当たりコスト	百万円	11.8	15.8	5.7	-	
		計算式	百万円/箇所数	305.6/26	332.2/21	80/14	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込	
	【(2)スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業】執行額(百万円)／実施箇所数	単位当たりコスト	百万円	4.9	5.8	6.5	-	
		計算式	百万円/箇所数	39/8	35/6	26/4	-	

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	11 スポーツの振興									
	施策	11-1 スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と、そのための人材育成・場の充実									
	測定指標	定量的指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標年度 33 年度		
		①成人のスポーツ実施率(週1回以上)	実績値	%	40.4	42.5	51.5	-	-		
			目標値	%	-	-	-	-	65		
		定量的指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標年度 33 年度		
		②成人のスポーツ実施率(週3回以上)	実績値	%	19.6	19.7	26	-	-		
			目標値	%	-	-	-	-	30		
	定量的指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標年度 33 年度			
	③成人のスポーツ未実施者(1年間に一度もスポーツをしない者)の数	実績値	%	22.6	32.5	25.9	-	-			
目標値		%	-	-	-	-	0				
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
【(1)運動・スポーツ習慣化促進事業】 事業を実施することで、日常的にスポーツを実施する成人の割合が増加すると見込まれることから、スポーツ参画人口の拡大をより一層促進することができる。											
政策	11 スポーツの振興										
施策	11-2 スポーツを通じた活力があり絆の強い社会の実現										
測定指標	定量的指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標年度 33 年度			
	地域スポーツコミッションの設置数	実績値	団体数	38	56	83	-	-			
		目標値	団体数	-	-	-	-	170			
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
【(2)スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業】 事業を実施することで、地域スポーツコミッションによるスポーツツーリズム需要拡大への取組が促進され、恒常的・安定的な交流人口が創出されることから、スポーツを通じた地域活性化を図ることができる。											
改革項目	分野:	-									
(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	29年度	30年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
	成果実績	-	-	-	-	-	-				
	目標値	-	-	-	-	-	-				
達成度	%	-	-	-	-	-	-				
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	29年度	30年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
	成果実績	-	-	-	-	-	-				
	目標値	-	-	-	-	-	-				
達成度	%	-	-	-	-	-	-				
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係											
-											

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本事業において取り組むスポーツを通じた健康増進やスポーツを観光資源とした地域の活性化については、スポーツ基本計画において国による取組の必要性が明記されるなど、政策優先度の極めて高い事業であり、国民の行動変容や地域スポーツコミッションの設置を促すため地方の取組を支援する本事業は手段として適正である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業の目的を達成するためには、国が地方公共団体に対して一定の財政支援を行いながら、事業を強力に推進する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業において取り組むスポーツを通じた健康増進やスポーツを観光資源とした地域の活性化については、スポーツ基本計画において国による取組の必要性が明記されるなど、政策優先度の極めて高い事業であり、国民の行動変容や地域スポーツコミッションの設置を促すため地方の取組を支援する本事業は手段として適正である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	事業の実施に当たっては、参加料等の収入がある場合には、補事業の実施に要する経費に優先的に充てる。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	補助金の交付決定に当たっては、費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	補助金の交付決定に当たっては、費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	補助金の交付決定に当たっては、費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	本事業は、スポーツを通じた健康増進及びスポーツを観光資源とした地域の活性化を目的としており、見合ったものになっている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	補助先で事業の効率化を図ることで、低コストで実施できた。各地域の実情を踏まえて実施する事業であり、地域における健康増進、地域活性化を図る上で、実効性の高い事業となっている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	見込みどおりに実施された。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、スポーツを通じた健康増進やスポーツを観光資源とした地域の活性化を図るものであり、スポーツ基本計画に沿った国が実施する政策優先度の高い事業となっている。 ・当該事業の執行状況に係る点検方法については、交付決定時に補助事業者の事業計画書に問題がないかを確認するとともに、額の確定時にも補助事業者の実績報告書をもとに、支出等が適正なものとなっている書類等により確認を行っている。 ・事業成果については、地方公共団体の経費の一部を補助することにより、地域におけるスポーツの振興並びに、スポーツによる地域活性化が図られていると考える。 ・より多面的に事業成果を検証するため、「成人の週1回以上のスポーツ実施率の向上」と「スポーツツーリズムなどに取り組む地域スポーツコミッション等の団体数」以外にも適切なアウトカム指標の設定が必要である。
	改善の方向性		<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の実施に当たっては、より効果的・効率的な事業となるよう、事業計画書や実績報告書の内容を精査することが重要である。 ・目的に対する成果(アウトカム)と手段(アウトプット)について、新たな指標を設定し、より正確な成果の把握に努める。 ・【(1)運動・スポーツ習慣化促進事業】については、平成30年度より補助金交付先を市町村のみから都道府県まで広げ、さらなる普及を図っていく。 ・【(2)スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業】については、平成30年度より「長期継続的」「通期・通年型」の経済効果の高い取組に集中的な支援を実施し、スポーツによる持続的なまちづくり・地域活性化の促進を図っていく。

外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
備考			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度	-	平成23年度	-
平成26年度	-	平成27年度	新27-0030
平成29年度	文部科学省 (0307)		
		平成24年度	-
		平成28年度	306
		平成25年度	-

※平成29年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

文部科学省
105百万円

スポーツを通じた健康増進の意識の醸成や運動・スポーツへの興味・関心を喚起する取組とともに、さらにはスポーツツーリズムを活用した地域の活性化などの事業に必要な経費の一部を補助する。

【公募・補助】

A 地方公共団体（全14団体）
78百万円

域内のスポーツを通じた健康増進に関する施策を持続可能な取組とするため、行政内、民間企業、スポーツ団体等から構成する実行委員会等の開催及び「スポーツを通じた健康増進効果獲得のための定期的な運動・スポーツの実践」や「御当地一押しスポーツを活用したプログラムの検討・実践」等の取組を実施する。

【公募・補助】

B 地方公共団体（全4団体）
26百万円

地域スポーツコミッション等地域が一体となった組織が、「長期継続的な人的交流を図るスポーツ合宿・キャンプ誘致」や「通季・通年型のスポーツアクティビティ創出」等の事業を実施する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)

A.見附市			B.北上市		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	業務委託費等	4.8	印刷製本費	業務委託費等	3.7
借料及び損料	健幸ポイントシステム	4.7	諸謝金	監修料等	1.9
その他	諸謝金、旅費、消耗品費、印刷製本費	0.6	旅費	合宿誘致旅費等	1.5
			その他	借料及び損料、雑役務費、通信運搬費等	0.9
計		10.1	計		8

費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標		目標最終年度	
								- 年度	33 年度		
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	【(1)運動・スポーツ習慣化 促進事業】本事業に参画し た地方公共団体のうち、補 助終了後も同様の事業を 継続している割合の増加	本事業に参画した地方公 共団体のうち同様の事業を 継続している割合 ※30年度の調査実績を踏 まえ目標値を設定予定	成果実績	%	-	-	-	-	-	-	-
			目標値	%	-	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	スポーツ庁調べによる(30年度中に調査予定)										